

ヒアリング項目	2019年 11月調査	2020年 3月調査
三重県内の景気動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■個人消費は引き続き持ち直しているものの、雇用は高水準ながら鈍化、企業部門は総じて足踏み状態となっている。 ■有効求人数は減少傾向。特に製造業は数カ月連続で減少しており、米中貿易摩擦が長引くなか生産減となっているためその影響が想定される。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■三重県内全体の景気としては、回復が一服している状況。個人消費は緩やかに持ち直し、雇用情勢も着実に改善しているが生産は概ね横ばいとなっている。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■北部（北勢・伊賀）方面では、業況は僅かであるが2期連続マイナス基調で横ばい推移している。業種別では、製造業・卸売業・建設業で改善、小売業・不動産業で悪化傾向にある。 ■南部（中南勢・東紀州）方面では、業況は回復傾向にある。業種別では、製造業・建設業で回復傾向、卸売業・小売業で横ばい、サービス業・不動産業で悪化傾向にある。 	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■個人消費は持ち直し傾向にあるものの、企業部門は足踏み状態。設備投資にも消極的で、今後新型コロナウイルスによる影響が予想されるため、広い業種で減少トレンドの見込み。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■個人消費が消費増税の影響で落ち込んでいるほか、輸出の低迷を背景に製造業の生産活動は伸び悩んでおり、景気は総じて足踏みしている。今後、新型コロナウイルスの流行により個人消費が下押しされるほか、県内製造業の弱い動きが続き、景気は下振れする見通し。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新型コロナウイルス感染症拡大懸念により、伊勢・鳥羽・志摩方面の観光業や飲食店の状況は芳しくない。また、運輸業においても荷台数が減少しているほか、製造業・建築業関係においては、中国から製品が入荷されないため、一部で支障をきたしている。
管内の景気動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■横ばいで推移しているものの、下請企業が多く大手発注元の動向に注意が必要な状況である。 ■明和地区の新築需要は旺盛であり、住宅ローン引き合いも多くなっている。折からの人手不足も重なり、大工などの下請け業者の需要は逼迫している。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■当管内においては、住宅関連業者が比較的好調である。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■業種を問わず資金繰りが安定しており、金融機関からの借入をあてにすることが無くなったが、設備投資をするまでには至っておらず、業況は僅かながらの回復基調にあると感じる。 	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■公共工事の発注量が少なく、公共土木関連工事が低調 ■新型コロナウイルスによる影響もみられ、飲食店は売上が大幅減少。住宅建築においては住宅設備の発注停止により、完成時期が延期。他にも中国生産の部品類の流通が停滞中。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新型コロナウイルスの悪影響は、当管内においてはまだ一部に留まるが、今後影響の拡大が予想される。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新型コロナウイルス感染症による相談はあるが、逼迫した状況ではないと感じている。これから徐々に余波が出てくるのではないかと感じている。
融資姿勢	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■小口案件も含め、需資に積極的対応方針。その際、事業性評価を重視し、担保保証人に拠らない融資取組を心掛けている。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■個々の事業性評価を基に担保・保証に過度に依存しない融資に注力している。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新規先・既存先問わず、需要があれば積極的に対応する方針です。また、住宅ローン・個人ローンにおいても積極的に推進して。 	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■資金需要に対しては従前どおり積極的対応方針 ■新型コロナウイルスの影響把握に尽力し、コロナウイルス対策資金の積極活用を提案していく。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■前回調査同様、個々の事業性評価により、担保・保証に過度に依存しない融資に注力している。また、今後、新型コロナウイルスの影響により、業況悪化する先に対する資金繰り支援については柔軟に対応していく。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■コロナウイルス感染症対策として、三重県信用保証協会の制度融資やプロパー融資等を準

		備し、場合によっては相談窓口を設ける等、積極的な姿勢である。
管内の設備資金の需要動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■個人については、分譲地増加に伴い住宅ローン案件が増えている。また、企業については、設備投資に慎重な姿勢が続いており、前年に比べ大きな変化は無い。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■大型案件は少ないが、一部で助成金等を活用した省力化・省人化の設備投資がみられた。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設備投資には慎重さが伺え、低調傾向にある。 	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■工場増設等の資金需要に対して受注見通し経済効果について検証の上、積極的対応していく方針。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■一部で助成金等を活用した省力化・省人化の設備投資がみられた。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■現時点で設備資金の需要は見受けられない。
管内の運転資金の需要動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■運転資金借入れは極力控え、自己資金にて対応している傾向にある。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■手元資金の余剰感が強く、新規での運転資金の需要は少ない。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■純新規・既存先ともに積極的な姿勢で取り組んでいるが、事業先においては需要は低い印象がある。 	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■資金繰り改善にかかる資金導入がみられた。 ■新型コロナウイルスの影響による緊急性の高い資金需要を優先的に対応。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■件数としては少ないが、新型肺炎の影響を見込み手元資金確保の運転資金の需要が一部で見られた。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新型コロナウイルスに対して全力で支援していく方針であり、事務所訪問を行っている。
好調な業界・注目業界	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■大工等建設下請け事業者は受注引き合いが多い。ただし、個人差が激しくなっている傾向がある。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■当管内では比較的住宅関連業者の受注が好調。また、機械化・IT化により規模拡大を図っているアグリ関連事業者に注目している。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■製造業・建設業が好調である印象を受ける。小俣町内での分譲地開発が落ち着きを見せ始め、明和町に需要が高まっているため、不動産業界に注目している。 	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■特定業種はない。但し、物流の停滞がみられるなかで、大都市圏からの生活必需品（米・冷凍食品など）に対する割合に増加が予想される。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■前回調査同様、当管内では比較的住宅関連業者の受注が好調。また、機械化・IT化により規模拡大を図っているアグリ関連事業者に注目している。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■不動産・建設関係が好調であると感じている。
不振・注意している業界	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■人材不足（介護士、歯科衛生士、介護職員、運送ドライバー等）が深刻化しており、どの業界も人材確保に苦慮している。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■人で不足が深刻化している、介護関連、運送関連、建設関連等。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■今後の製造業、特に下請け企業は厳しい状況になるのではないかと考えている。 	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■コロナウイルスの影響が見受けられる飲食業・観光業・住宅関連事業をはじめ、多岐業種にわたり懸念している。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新型コロナウイルスの影響が特に大きいと思われる宿泊、飲食、旅客運送、製造業等 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■観光業や飲食業だが、新型コロナウイルス感染症拡大を懸念した時限的なもの。今後の感染状況によっては、全業種が対象になると考える。
創業等の資金需要	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新規創業者は多くなく、あっても自己資金範囲内での創業。 ■定年退職者による農業参入者は多くなっている。 <p>《B行》</p>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■飲食業・美容室の開業が比較的多く見受けられる。 ■資金調達については、低レートである政府系金融機関を利用するケースが多い。 <p>《B行》</p>

	<p>■当管内においては、創業関連の計画はあまり見られなかった。</p> <p>《C行》</p> <p>■町内での創業案件は無かったが、あった場合は積極的に取組む方針。</p>	<p>■前回調査同様、創業関連の計画はあまり見られなかった。</p> <p>《C行》</p> <p>■事業承継に関連し、相談件数は増加している。また、純たる創業案件の相談もあり、積極姿勢。</p>
新規事業（二次創業含） 進出	<p>《A行》</p> <p>■創業等の資金需要と同様、自己資金範囲内での創業。</p> <p>《B行》</p> <p>■一部で事業の多角化や新業態への進出等がみられた。</p> <p>《C行》</p> <p>■町内での新規事業案件は無かったが、あった場合は積極的に取組む方針。</p>	<p>《A行》</p> <p>■創業等の資金需要と同様、政府系金融機関を利用するケースが多い。</p> <p>《B行》</p> <p>■前回調査同様、一部で事業の多角化や新業態への進出等がみられた。</p> <p>《C行》</p> <p>■当管内での案件相談はありませんが、あった場合には積極的に取組む方針。</p>
事業継承に関する情報	<p>《A行》</p> <p>■高齢のオーナーを中心に、当行独自の事業承継診断を積極的に実施している。</p> <p>《B行》</p> <p>■当管内においても後継者不在、人材不足などによる事業承継に関する情報、相談が寄せられている。</p> <p>《C行》</p> <p>■現経営者の高齢化が進み、三重県も注力している状況。事業者には積極姿勢で情報発信しているが、現在で具体的な相談は無い。</p>	<p>《A行》</p> <p>■事業承継にかかる問題は各企業様々であり、企業実態に合わせて適切な方法を検討していく必要があると考える。</p> <p>《B行》</p> <p>■前回調査同様、後継者不在、人材不足などによる事業承継関連の相談が寄せられている。</p> <p>《C行》</p> <p>■預かる相談案件では後継者がほぼ決まっている事案が多い。事業主によっては廃業を考えている先もあり、アドバイスや支援策を提供している。</p>
金融機関の統合や 環境変化に伴う 融資姿勢の変化	<p>《A行》</p> <p>■統合については特に目立った動きは無く、融資については政府系金融機関とのレート競合。</p> <p>《B行》</p> <p>■金融機関の統合においても、当管内においては競争環境に大きな変化は無く、融資姿勢にも変化はあまりないと思われる。</p> <p>《C行》</p> <p>■地域社会発展への貢献を全うすべく、以前にもまして積極的に取組む姿勢。</p>	<p>《A行》</p> <p>■政府系金融機関とのレート競合。また、近隣を地盤とする地銀・信金について合併後の業務運営環境が整いつつある。</p> <p>《B行》</p> <p>■金融機関の統合においても、当管内においては競争環境に大きな変化は無く、融資姿勢にも変化はあまりないと思われる。</p> <p>《C行》</p> <p>■地域社会発展への貢献を全うすべく、以前にもまして積極的に取組む姿勢。</p>
商工会支援先に対する支援 姿勢	<p>《A行》</p> <p>■小規模事業資金を中心にニーズ発掘、資金支援を積極的に行って行く方針。</p> <p>■融資だけでなく、決済性取引の充実・各種ビジネスマッチング・ソリューション等側面支援にも注力していく。</p> <p>《B行》</p> <p>■商工会の指導先、支援先については連携して特に積極的に取組み行っている。</p> <p>《C行》</p> <p>■積極的に支援する姿勢。</p>	<p>《A行》</p> <p>■融資だけでなく、各種ビジネスマッチング・ソリューション等の広い範囲での支援が必要であるが、現状はコロナウイルス対策を優先対応。</p> <p>《B行》</p> <p>■商工会の指導先、支援先については連携して特に積極的に取組み行っている。</p> <p>《C行》</p> <p>■商工会と連携して支援する姿勢。</p>

<p>商工会への要望</p>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■融資だけでなく、本業支援に対しては従来以上に内容を充実させているため、経営に悩んでいる事業者を紹介いただき共に協力していきたい。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■連携強化、情報交換を積極的に行い、地域事業者との関係構築に協力願いたい。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■管内において創業案件や事業先の資金ニーズがあれば積極的に連携をしていきたい。 	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新型コロナウイルス対策、影響度測定、効果的な支援。 ■課題の掘り出しから解決方法について常日頃からコミュニケーションをしっかりとりながら共に進めていくことが重要だと考える。 <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■情報交換、連携を密にして地域事業者への支援において、協調・連携強化をお願いしたい。 <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新型コロナウイルス関連の相談や創業関係の相談があれば、積極的に活用していただきたい。
----------------	---	---